

千の葉をつなぐ幹となれ

熊谷俊人



市長就任から10年の節目に、
台風災害、新型コロナ、行財政改革、
市民サービス、オリパラ等、市長という立場で
下した決断の背景に何があったのか。
また、様々な意見や情報を整理し、
課題に挑戦し成果を出せたのは何故かを
当時を振り返りながら紐解きます。

千葉市長10年を紐解く

- 第1章 非常時こそ問われるトップの真価
- 第2章 決断の積み重ねと職員の創意工夫
- 第3章 挑戦し、先駆例を次々と生み出す千葉市へ
- 第4章 新しい行政と市民の形を追い求めて
- 第5章 行政に期待される医療とは何か
- 第6章 オリパラで都市を変革する

熊谷俊人●プロフィール

1978年生まれ、神戸市出身。2001年早稲田大学政治経済学部卒業、NTTコミュニケーションズ株式会社入社。2007年5月から千葉市議会議員、2009年6月、千葉市長選挙に立候補し当選。当時全国最年少市長（31歳）、政令指定都市では歴代最年少市長となる。2013年5月、2017年5月ともに歴代最多得票数を更新し、現在3期目。

定価：1,900円

本体1,728円＋税

A5版 288ページ ISBN978-4-600-00372-2

出版元：俊葉会